

■宣言者：教育部長 西角啓吾

部の使命・方針

- ・学びから新しい自分づくりと地域づくりをめざす加東市を実現するため、「自立して力強く生き抜く力」を培う教育を展開する。
- ①小中一貫教育をととした自立した子どもを育む学校教育の充実
 - ②「生きる力」としての「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育む教育の推進
 - ③子どもたちの学びや育ちを支える仕組みの確立
 - ④生涯学習による、だれもが生きがいをもてる社会の育成
 - ⑤人権教育・人権啓発の推進による、共生社会と人権文化の創造

| 平成29年度重点目標 | 目標の概要 | 達成基準 | 達成度 |
|------------------------|---|---|---------|
| 1 東条地域小中一貫校の整備 | 東条地域小中一貫校の用地取得を早期に行い、基本設計の実施と実施設計に向けた協議につなげる。 | 権利者と取得・物件移転補償の交渉を行い、平成29年12月までに契約を締結する。 | 達成基準どおり |
| 2 発達サポートセンターの適切な運営 | 心身の発達や療育に関する相談、体系的な研修を実施し、個々の子どものニーズにあった適切な支援を行う。 | 市内全校園に対する巡回相談・指導体制を確立するとともに、ネットワーク会議を一本化する。また、発達検査件数を年間190件以上、サポートファイル新規作成数を30件以上とする。 | 達成基準どおり |
| 3 子どもの発達段階に応じた人権教育の推進 | 保育園等に出向いて、出前親子セミナーを開催し、より広い範囲で幼児期人権教育を充実させる。 | 幼児期人権教育のセミナーを4園で実施する。 | 達成基準どおり |
| 4 英語教育の充実によるグローバル人材の育成 | かとう英語ライセンス検定や英検の検定料助成による受験機会の保障により、中学生の英語によるコミュニケーション力の向上を図る。 | 全ての中学生にライセンス検定を実施し、英検3級相当以上の英語力を身につけた生徒を42%以上にする。 | 達成基準どおり |